

理工学部
電気電子情報通信工学科

Department of Electrical, Electronic,
and Communication Engineering

2025

都心で充実した
教育・研究環境のもと
エネルギーから
情報ネットワークまで
次代のインフラを
創造する人材を
養成します

行動する知性。

 中央大学

電気電子情報通信分野の教育を通じ、
創発力を発揮し、先導的に活躍することができる
人材の育成を目指しています

電気電子情報通信工学は、

エネルギー、材料、物性、半導体、デバイス、回路、VLSI、
システム、コンピュータ、信号処理、情報処理、インターネット、
光、セキュリティ、制御、メカトロニクス、ロボット

など、世の中のきわめて広範な分野と深く結びついており、その重要性はますます高まっています。専門知識と技術を駆使し、公衆の健康・安全、文化的・社会的・環境的影響、経済性、製造可能性、持続可能性など、現実的側面を見据えつつ、責任感と倫理観を持って社会のニーズに応えていく — これがいま、電気電子情報通信工学に携わる私たちに求められていることです。

本学科では、電気電子情報通信工学を学びたい学生が、下記に挙げる知識および能力を身につけることができる教育を行っています。

- 数学と自然科学の知識と応用力
- 電気電子情報通信工学の工学知と技術ならびにそれらの応用力
- 電気電子情報通信分野の工学デザイン力
- 設計・開発・イノベーションなどの活動を通じて、専門職的責任と倫理にもとづき適切な判断を下すことを可能にする、人間力としての幅広い人文社会科学的教養
- 他者の論述内容や専門知識に関する論述内容に対し、その正誤を根拠をもって適切に判断し、自らのまとまった主張を口頭および文章を用いて効果的に行うことができる能力

学科の沿革

電気関連分野の拡大・発展と、それに伴う社会の変化や要請に柔軟に対応してきました。

- 1885年 英吉利法律学校（現在の中央大学）創設
- 1905年 中央大学に改称
- 1944年 工業専門学校を新設
- 1949年 工業専門学校を廃し工学部を新設
電気工学科設立
- 1955年 大学院修士課程（博士課程前期）を設置
- 1962年 工学部を理工学部へ拡充
- 1964年 大学院博士課程後期を設置
- 1989年 **電気・電子工学科**に改称
- 2000年 **電気電子情報通信工学科**に改称



学科の特色①

電気、電子、情報通信の幅広い分野を取り扱っています

本学科では、物理現象から発電、送電、回路、半導体、LSI、コンピュータ、インターネット、レーザ、ロボット、情報セキュリティなど、みなさんの多様な知的好奇心に応える教育・研究テーマが豊富に用意されています。各自の興味や将来の計画に従って、下記の主分野からひとつを選択し、深く掘り下げて学ぶこともできますし、すべての分野について積極的に取り組み、総合力を身につけることも可能です。

Electrical Engineering

電気分野

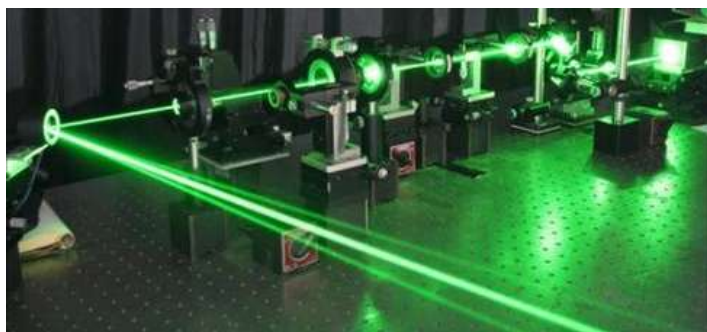
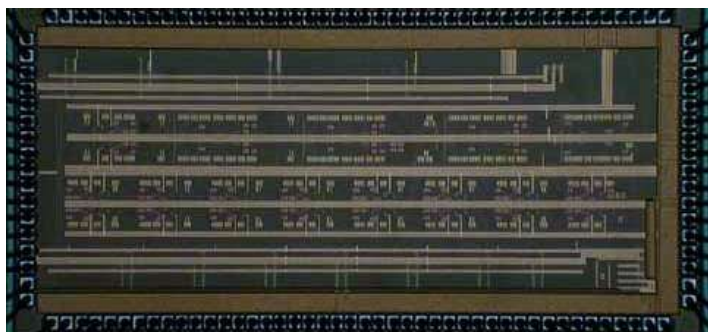
発電、送電および関連するシステム、機器、制御など、社会基盤を構築していくうえで不可欠なエネルギーとしての電気を学びます。



Electronic Engineering

電子分野

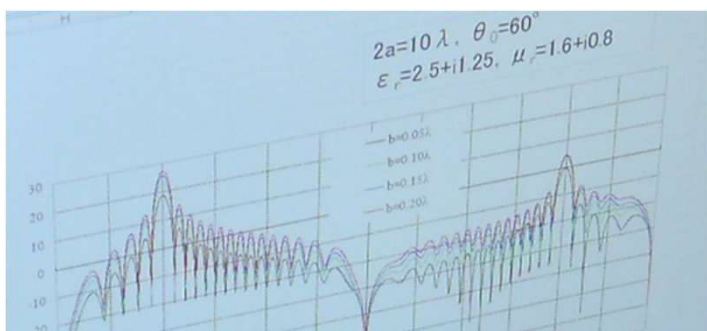
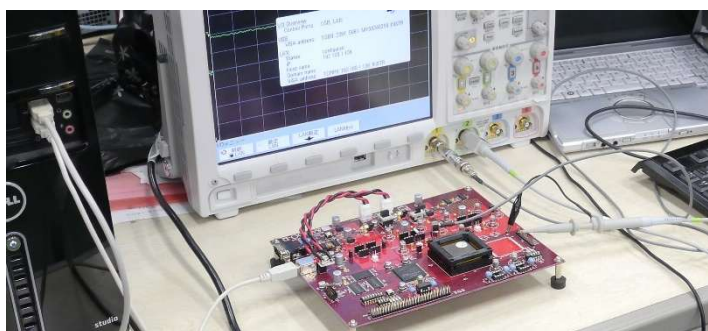
現代のエレクトロニクス社会で中心的役割を演じている、半導体をはじめとした電子材料とそれらより構成される回路やLSI、電磁気現象を利用した電波や光技術等を学びます。



Information Communication Engineering

情報通信分野

インターネットや携帯電話等で利用される信号伝送技術や無線通信技術、コンピュータのハードウェアおよびソフトウェアを学びます。



演習＋実験の体験重視型カリキュラムによって 講義で学んだことが確実に身につきます

本学科では、1年次から4年次を通じ、専門教育科目として用意された、電気・電子・情報通信に関する諸工学を、基礎から専門まで系統的に学習します。特筆すべきは、講義によって得た知識をより確かなものにし、実践的な力を養うために、演習と実験を重視していることです。演習では大学院生がティーチングアシスタント（TA）となり、教員だけでは目の届かない部分をカバーすることによって、学生一人ひとりにきめ細やかな指導が行われます。実験ではTAのほかに教育技術員も加わることで、安全面にも十分な配慮をしつつ、高度な設備を備えた実験室で研鑽を積むことが可能です。また、情報処理関連の演習では、本学が誇る充実したコンピュータ実習室（ITセンター）を利用し、コンピュータ操作、プログラミング、技術文書作成などの技能を経験的に修得していきます。

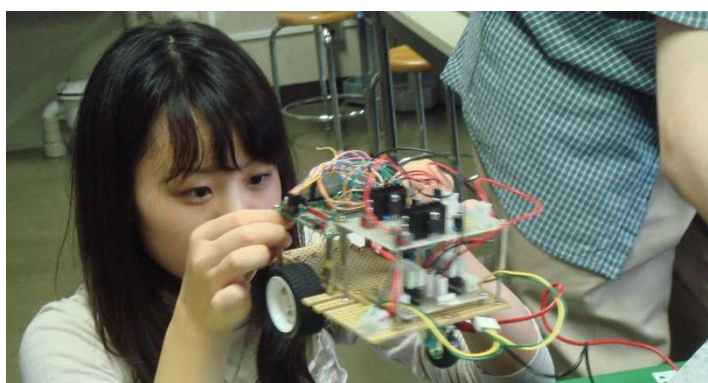
年次が進むにつれて、演習や実験の内容は、自ら問題点を見つけると同時に、それに対する解決策を探求する能力を指向したものとなります。そして、4年次の卒業研究において、配属先の研究室で展開されている最先端研究の一翼を担うことで、研究の進め方、取り組む姿勢、技術者倫理などを身につけ、学部での学習の総仕上げを行います。



ITセンターでのプログラミング演習



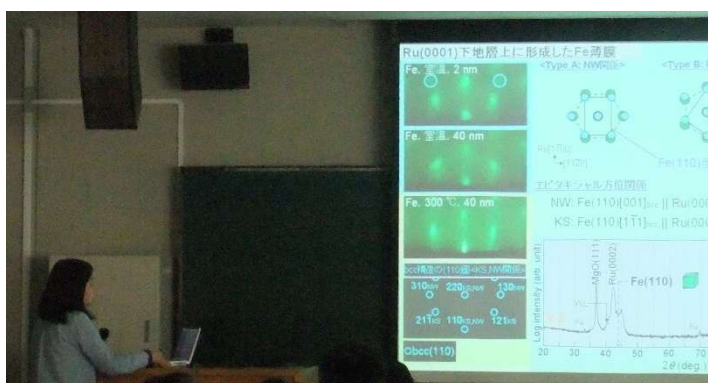
TAもサポートに加わり行われる学生実験



学生実験でライトレースロボットを作製する様子



学生実験の成果を競うコンテストの風景



パワーポイントを用いたプレゼンテーション



学部生活の総仕上げ - 卒業論文発表会

授業科目

科目群	区分	科目			
		1 年 次	2 年 次	3 年 次	4 年 次
外国語教育科目	英語	英語表現演習 1 英語表現演習 2 英語講読演習 1 英語講読演習 2	英語表現演習 3 英語表現演習 4 英語講読演習 3 英語講読演習 4	英語コミュニケーション 1 英語コミュニケーション 2 アカデミック・コミュニケーション アカデミック・R&W	中級英語試験講座 1 中級英語試験講座 2 上級英語試験講座
	外国語 第一	留学準備講座 第二外国語 A I 第二外国語 A II 第二外国語 B I 第二外国語 B II	第二外国語 A III 第二外国語 A IV 第二外国語 B III 第二外国語 B IV		
総合教育科目	健康・スポーツ	体育実技 A I 体育実技 A II 健康スポーツ科学 スポーツ科学 生涯スポーツ科学	体育実技 B I 体育実技 B II スポーツ解析 ライフセービング		
	人文社会	哲学 I 哲学 II 倫理学 I 倫理学 II 言語・記号論 情報・メディア論 科学思想 I 科学思想 II 心理学 I 心理学 II	芸術 I 芸術 II 憲法 法学 経済 I 経済 II 政治学 I 政治学 II 現代社会論 I 現代社会論 II	環境論 I 環境論 II 生命と多様性 I 生命と多様性 II 欧米の文化と歴史 I 欧米の文化と歴史 II アジアの文化と歴史 I アジアの文化と歴史 II 日本の歴史と現代 I 日本の歴史と現代 II	情報社会と倫理・職業 環境行政概論 教養演習 I 教養演習 II 日本語リテラシー基礎演習 科学技術と倫理 ジェンダー・セクシュアリティ論 I ジェンダー・セクシュアリティ論 II
	グローバル・学際	グローバルスタディーズ A グローバルスタディーズ B I 技術と法 AI・データサイエンス工学概論 学問最前線	グローバルアントレプレナーシップ入門 グローバルアントレプレナーシップ演習 産業財産権法	グローバルスタディーズ B II グローバルインターンシップ 知的財産法演習	障害学 多文化共生論
				学際最前線	
専門教育科目	基礎科目	微分・積分 1 微分・積分 2 線形代数 1 線形代数 2 物理 1 物理 2 物理実験 化学 1 化学 2			
	コア科目	電気電子情報通信工学概論 回路基礎及演習 1 ディジタル代数及演習 技術文書作成演習 プログラム言語及演習 1 プログラム言語及演習 2	解析概論 電磁気学及演習 1 電磁気学及演習 2 回路基礎及演習 2 制御工学 電子回路 1 電子物性 情報理論	電気電子情報通信実験 A 電気電子情報通信実験 B	卒業研究 I 卒業研究 II
	展開科目		確率及統計 材料力学概論 電磁気計測 半導体工学 電子計測 数値解析 アルゴリズムとデータ構造 数理計画法 コンピュータ工学基礎 電気回路 電気機器基礎 代数学 I 代数学 II	発変電工学 送配電工学 電気機器応用 電気機器設計 パワーエレクトロニクス 電気化学と電池 システム制御 センシング工学 電磁界理論 電磁波工学 光エレクトロニクス 電気・電子材料 電子回路 2 電子回路設計 ディジタル回路 信号処理 情報通信伝送 量子論 情報数学 情報セキュリティ基礎 機械学習 先端技術特別講義 1 幾何学 I 幾何学 II	工学デザイン概論 科学技術英語 品質管理 新エネルギー技術 電力応用 電気法規及施設管理 ロボット工学 応用数理解析 情報通信ネットワーク 通信機器 通信法規 コンピュータシステムとインターネット データベース工学 コンピュータグラフィックス 情報通信産業論 生体情報工学 先端技術特別講義 2
学部間共通科目		大学生のための論文作成の技法（基礎編） 大学生のための論文作成の技法（発展編）	F L P 演習 A AI・データサイエンス演習 A (1) AI・データサイエンス演習 A (2)	F L P 演習 B AI・データサイエンス演習 B (1) AI・データサイエンス演習 B (2)	F L P 演習 C AI・データサイエンス演習 C (1) AI・データサイエンス演習 C (2)
			グローバル総合講座 グローバル集中講義	グローバル遠隔ラーニング グローバルアクティブラーニング	
		短期留学プログラム I グローバル・テュートリアル AI・データサイエンスと現代社会 AI・データサイエンス総合	短期留学プログラム II 専門インターンシップ AI・データサイエンスツール I AI・データサイエンスツール II	短期留学プログラム III AI・データサイエンスツール III AI・データサイエンスツール IV	短期留学プログラム IV
自由科目		キャリア・デザイン・ワークショップ 知的財産取扱基礎知識			
				先端科学技術論 I 先端科学技術論 II	先端科学技術論 III
		産業キャリア教育プログラム 産業科学技術論 A 産業科学技術演習 A	産業科学技術論 B 産業科学技術演習 B	産業科学技術論 C 産業科学技術演習 C	産業科学技術研修 A 産業科学技術研修 B

※太字の科目が必修科目を表します。

充実した設備と最先端の研究の数々



月惑星探査ロボットの周囲環境計測と遠隔制御



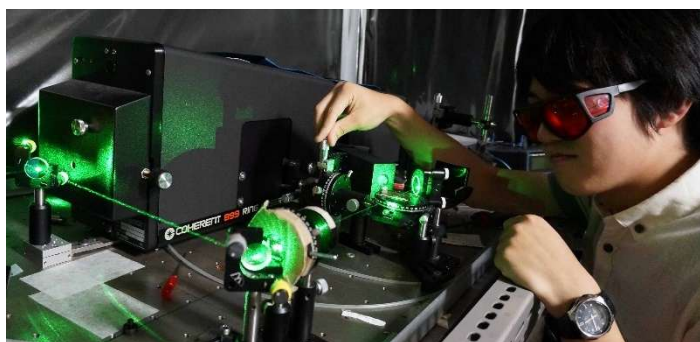
電波暗室でのアンテナからの放射電波解析



多視点カメラシステムを用いた新しい映像生成



画像処理技術の研究



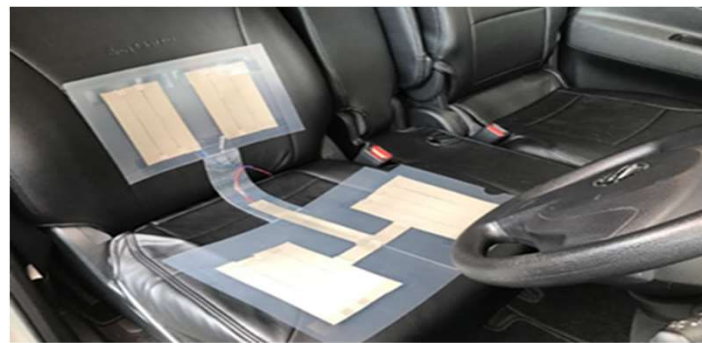
新型高性能レーザの開発



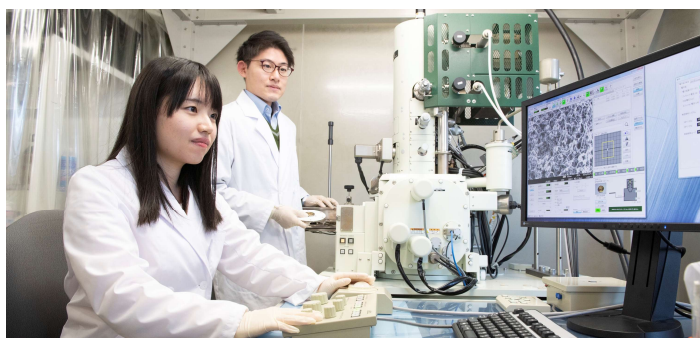
制御基盤を内包した小型インテリジェントサーボアクチュエータ



タスク実行時の脳波などの生体信号の計測



非接触心電計測に基づく車載用眠気予測システムの開発



先端ナノ材料の評価



腹腔鏡下手術向け内視鏡操作支援ロボットの研究

専任教員紹介①

Professor Yoshio Inasawa

稲沢 良夫 (いなさわ よしお) 教授 / 博士(工学)

e-mail: yinasawa491@g.chuo-u.ac.jp



出身高校 富山県立魚津高等学校

最終学歴 東京工業大学大学院理工学研究科電気電子工学専攻博士課程修了

専門分野 電波応用工学

主な担当科目 学 部：解析概論、電磁界理論、電磁波工学
大学院：電磁理論特論、アンテナ工学特論

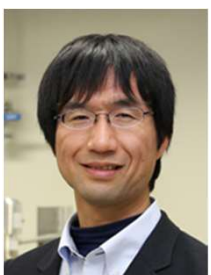
趣味 テニス、釣り、スキー、旅行

学生諸君へ 学生時代は、自分の成長のための貴重な期間です。学業や研究に真剣に取り組むことはもちろん、課外活動やアルバイト、趣味など、幅広いことに挑戦してみてください。新しい経験や人との出会いが、視野を広げ、自分の可能性に気づくきっかけとなります。失敗を恐れず行動することで、社会人として必要な力を身につけ、将来の大きな成長へとつながります。

Professor Yukio KAWANO

河野 行雄 (かわの ゆきお) 教授 / 博士(学術)

e-mail: kawano@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 福岡県立東筑高等学校

最終学歴 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻博士課程修了

専門分野 テラヘルツ・光工学、画像センシング、物性

主な担当科目 学 部：電子物性、電力応用、電磁気計測
大学院：光デバイス特論、光計測特論

趣味 読書、旅行・散歩、博物館・美術館巡り、スポーツ

学生諸君へ 高校で光が電磁波の一種という事実に感銘を受け、大学で相対論や量子論によって理解が深化し、さらに通信、センシング、エネルギー変換、加工等、社会を支える光の応用に魅了されたことが研究の原点です。皆さんも授業、読書、先生や友人との会話等で、何気ない一言や一文にふと心を動かされる瞬間、幼少時から抱き続けた長年の疑問が一気に氷解する瞬間等が幾度となく訪れると思います。大学は、人を新たな道へと誘う“人生の好機”に満ちた刺激的で貴重な場です。ぜひ新しい方向へ足を踏み出して下さい。その挑戦や成長を後押しします。

Professor Yasuharu KUNII

國井 康晴 (くにい やすはる) 教授 / 博士(工学)

e-mail: kunii@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 札幌市立藻岩高等学校, 神奈川県立川崎北高等学校

最終学歴 東京大学大学院工学系研究科電気工学専攻博士課程修了

専門分野 宇宙ロボット、テレロボティクス、パーチャルリアリティ (ロボット工学、計測制御工学)

主な担当科目 学 部：メカトロニクス、ディジタル代数及演習
大学院：知能機械行動学特論、人間機械協調システム特論

趣味 スキー、スキューバダイビング、映画鑑賞、旅行、釣り、コンピュータゲーム

学生諸君へ 大学と言うのは、社会に出るまでに自分をレベルアップできる最後の機会です。悔いのないように勉強に遊びに頑張って、いい経験を積んで下さい。大学生活の行動如何で、その後の人生が開けます。前向きに頑張ってください。また、ロボット、宇宙工学に興味がある人は、是非、一度、研究室に遊びに来て、そして、一緒に研究をしましょう。これら分野は、アイデアと夢が大切な分野です。若い力で夢の実現を目指して頑張りましょう。研究室では、夢とやる気がある学生をいつでも求めています。是非、あなたも共同研究者になってみませんか。

Professor Akira KUBOTA

久保田 彰 (くぼた あきら) 教授 / 博士(工学)

e-mail: kubota@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 大分県立大分上野丘高等学校

最終学歴 東京大学大学院工学系研究科電子情報工学専攻博士課程修了

専門分野 信号・画像処理、情報通信

主な担当科目 学 部：情報理論、信号処理、情報通信伝送、通信機器、機械学習
大学院：信号処理特論、映像情報処理特論

趣味 囲碁

学生諸君へ 問題解決のための発想力や判断力は試行錯誤を通して身に付く。しかし試行錯誤するためには前提として様々な知識や技術が必要になる。大学生活では、幅広く知識や技術を習得してください。研究室に配属になったら、習得したものを総動員して研究課題の解決に奮闘してください。そして、素晴らしい成果に感動し、成長した自分を実感してほしいと願っています。

専任教員紹介②

Professor Ichiro SHOJI

庄司 一郎 (しょうじ いちろう) 教授 / 博士(工学)

e-mail: ishoji@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 北海道立室蘭栄高等学校

最終学歴 東京大学大学院工学系研究科物理工学専攻修士課程修了

専門分野 レーザ, 非線形光学

主な担当科目 学 部: 半導体工学, 技術文書作成演習, 光エレクトロニクス, 量子論
大学院: 基礎物性工学特論, 光エレクトロニクス特論

趣味 テニス, クラシック音楽鑑賞

学生諸君へ 社会人になって初めて気がつくことなのかもしれませんが、学生時代ほど自分の自由に使える時間がたっぷりある時期はないと言ってよいでしょう。対象は何でも構いませんから、好きなことを見つけてとことん打ち込んでみることをお勧めします。そして、4年生になり研究室に入ってから、是非研究にも没頭してみてください。何か新しいことを見つけたり創り出したりすることは決して生易しいものではありませんが、その過程を通して得られた経験というのは、たとえ卒業後どういう方面に進むにしても、きっと心の拠りどころとなり役立ってくれるはずです。

Professor Hiroshi SHIRAI

白井 宏 (しらい ひろし) 教授 / Ph. D.

e-mail: shirai@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 愛知県立成章高等学校

最終学歴 Polytechnic University (米国) 大学院博士課程修了

専門分野 電波工学

主な担当科目 学 部: 電磁気学及演習1および2
大学院: 電磁気学特論, 電磁波工学特論

趣味 水泳, スキー

学生諸君へ 小学生時代に製作したゲルマニウムラジオから雑音に混じってかすかに聞こえた音声不思議でならなかった頃から、もう半世紀になろうとしています。いまだに電磁波の実体を追い求める夢だけが空を駆けめぐるだけで、なかなか真髄はつかめそうにありません。

Professor Hiroshi TAMURA

田村 裕 (たむら ひろし) 教授 / 学術博士

e-mail: tamura@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 埼玉県立秩父高等学校

最終学歴 新潟大学大学院自然科学研究科博士課程生産科学専攻修了

専門分野 ネットワーク工学

主な担当科目 学 部: 回路基礎及演習1および2, 情報通信ネットワーク, アルゴリズムとデータ構造
大学院: グラフとネットワーク特論, 回路・ネットワーク・システム特論

趣味 小旅行, 将棋 (主に観戦), 秩父屋台囃子 (故郷の太鼓)

学生諸君へ もうだいぶ昔ですが、私が大学に入った時には、まわりに知り合いが一人もいなくて、人生リセットがかかった、と感じたのを覚えています。新たな気持ちで、やろうと思えば大抵のことはできる、と信じて学生生活を過ごして欲しいと思っています。研究室では、日々進化するインターネットに代表される情報通信分野のさまざまな問題をモデル化し解析しています。上記の「やろうと思えば大抵のことはできる」は、本田技研工業創業者本田宗一郎さんの言葉でもあると、簡単にわかるのもインターネットのおかげです。

Professor Hideki HASHIMOTO

橋本 秀紀 (はしもと ひでき) 教授 / 工学博士

e-mail: hashimoto@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 桐朋高校, 山口県立下関西高等学校 (父の転勤で下関に3年、高2の10月まで)

最終学歴 東京大学大学院工学系研究科電気工学専攻博士課程修了

専門分野 制御工学, ロボティクス, 空間知能化, 電力システム, 遊びとロボット

主な担当科目 学 部: 電磁気計測, 制御工学, システム制御, センシング工学
大学院: 知的システム特論第一および第二

趣味 新しいこと, 創造, を行うこと。アジアが面白い。

学生諸君へ 将来どのような分野で何をするにしても、今の時点で、自分の考え方の基礎を作ること、学習する能力を持つこと、遅く生きていくこと、が必要となります。もちろん専門的な知識がなければお話になりません。とにかく、皆さんが思っているよりも時間のかかることだと思います。しかし、他にそれらを身に付ける便利な方法はありません。辛抱強く楽しく勉学に励んでください。それから、明るく爽やかに、これも結構大事なことです。

専任教員紹介③

Professor Shingo MURAKAMI

村上 慎吾 (むらかみ しんご) 教授 / 博士(工学)

e-mail: murakami@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 栄光学園高等学校
最終学歴 東京大学大学院工学系研究科電子工学専攻博士課程修了
専門分野 システムバイオロジー
主な担当科目 学 部：電気回路，電子計測，科学技術英語
大学院：生理工学特論，生体情報薬理学特論
趣味 ダイエット

学生諸君へ 高校生時代に電子工作が大好きだった私は、今では電気屋的な考え方を生命科学に応用することも非常に面白いと思うようになりました。そして、学生時代に自分の専門外であるが好奇心のためだけに学んだことが、20年以上経った今になって役に立つことがあるのに驚かされます。失敗がまだある程度許される学生時代に、興味範囲や限界を自分で小さく設定せずに広い世界でいろんなことに挑戦して未知の可能性を拡げて欲しいと思います。

Professor Kiyotaka YAMAMURA

山村 清隆 (やまむら きよたか) 教授 / 工学博士

e-mail: yamamura@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 早稲田大学高等学院
最終学歴 早稲田大学大学院理工学研究科博士課程電気工学専攻修了
専門分野 情報数理工学（非線形システム解析，回路シミュレーション，アルゴリズム）
主な担当科目 学 部：数理計画法，数値解析，情報数学，応用数理解析
大学院：回路シミュレーション特論，非線形システム解析特論
趣味 水泳

学生諸君へ 本研究室では、情報数理工学の研究を行っています。ここで「情報」とは、「とりあえずコンピュータを使います」という意味です。では「数理」とは？数学のこと？それとも理科？ところで、中学時代は数学が好きだったのに、高校で嫌いになった方はいませんか。数理工学とは「役に立つ数学」のことです。受験数学や数学者の数学とはまったく異質のものです。本当に世の中の役に立つ学問とは何か。高校時代に数学が嫌いになった方、ぜひ私の授業を覗いてみてください。

Associate Professor Mariko MATSUNAGA

松永 真理子 (まつなが まりこ) 准教授 / 博士(工学)

e-mail: matsunaga@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 桐蔭学園高等学校
最終学歴 早稲田大学大学院理工学研究科ナノ理工学専攻博士課程修了
専門分野 界面科学，ナノ/マイクロ材料科学，電気化学
主な担当科目 学 部：電気化学と電池，新エネルギー技術，電気・電子材料
大学院：電気化学特論，新エネルギー技術特論
趣味 デトックス，ウォーキング，快適空間づくり

学生諸君へ 大学生活では是非、能動的に様々な知識と経験を積み、自信に繋げていって欲しいと思います。特に研究室に配属後は専門家（教員）の指導のもとで研究課題に取り組む中で、最先端科学技術に触れられるだけでなく、教科書等を使った座学に自ら試行錯誤して得られた実験結果を照らし合わせて世界最先端の知恵へと昇華するプロセスを学んだり、そのプロセスで得られた独自の体験や考えを正確に人に伝える経験を積むこともできます。個性や若さを存分に発揮できる環境を整えてお待ちしております。

Associate Professor Yuichiro MATSUZAKI

松崎 雄一郎 (まつざき ゆういちろう) 准教授 / Ph. D.

e-mail: matsuzaki@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 県立千葉高校
最終学歴 オックスフォード大学 マテリアル学部
専門分野 量子センサ、量子コンピュータ、量子通信、量子シミュレーション
主な担当科目 学部：コンピュータ工学基礎、情報セキュリティ基礎、コンピュータシステムとインターネット
大学院：量子情報特論第一および第二
趣味 散歩、ギター

学生諸君へ 量子力学は、直感に反する様々な現象があらわれる興味深い分野です。近年、この量子性を用いて情報処理に使う技術が注目を集めています。日本政府も、量子技術を「将来の国家間の覇権争いの中核となる重要技術」と位置付けており、多くの予算が投入されています。しかし、量子性を理解して使いこなせる人材が不足しています。そのような現状を鑑みて、当研究室では、量子の不思議な性質を理解して、現実の社会問題に適用する量子技術を提案できる「量子ネイティブ」の育成を行います。興味を持ってくださった学生には、量子の基礎から、丁寧に指導をいたしますので、現状の実力は問いません。やる気のある学生を歓迎します。

専任教員紹介④

Associate Professor Shunji MOROMUGI

諸麥 俊司

(もろむぎ しゅんじ) 准教授 / Ph. D.

e-mail: moromugi@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 鹿児島県立加治木高等学校
最終学歴 University of California - Irvine (米国) 大学院博士課程修了
専門分野 生体工学, 医工学, 福祉工学
主な担当科目 学 部: 材料力学概論, 生体情報工学, プログラム言語及演習1および2
大学院: 生体情報工学特論, 医療福祉工学特論
趣味 料理, 家庭菜園
学生諸君へ 工学は先人が人々の暮らしをより良くするために知恵を出し、時間をかけて体系化してきた学問です。学べば学ぶほど自分のできることが増え、物事に対する新しい視点や思考を獲得でき、次々とバージョンアップされる自分を実感できることでしょう。先人の知恵に学び、そしてこれからの時代に合った新しい工学を切り拓くのは皆さん自身です。自分の見出した発見や技術が人の役に立ち、やがて工学の体系の一端として後世に残るかもしれない。そんな夢のある学問である工学を、大学あるいは大学院でぜひ楽しんで学んでもらえればと思います。

Associate Professor Shotaro YOSHIDA

吉田 昭太郎

(よしだ しょうたろう) 准教授 / 博士(情報理工学) e-mail: yoshida.636@g.chuo-u.ac.jp



出身高校 大分県岩田高等学校
最終学歴 東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻博士課程修了
専門分野 有機・バイオエレクトロニクス, 半導体微細加工技術, バイオMEMS
主な担当科目 学 部: 電子回路1および2
大学院: 有機エレクトロニクス特論, バイオエレクトロニクス特論
趣味 テニス, 将棋, ゲーム(デジタル・アナログとも), 映画・動画鑑賞
学生諸君へ 大学生活では貴重な学びと成長の機会がたくさん訪れます。ここにしかいない先生や友人と交流できるのも、奥深い科学技術の専門知識をたっぷり時間を使って勉強できるのも、今しかありません。挑戦を恐れず、なんでも経験し、失敗や成功から色々なことを掴んでいってください。卒業するころには、必ずや入学時とは違う自分に気づくことと思います。自分は何がしたいのかと自問自答しながら大学生活を送っていれば、やりたいことがみつかるはずです。みなさんの成長を期待し、教員として後押ししたいと思っています。

Assistant Professor Takashi OHHIRA

大平 峻

(おおひら たかし) 助教 / 博士(工学)

e-mail: ohhira@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 福島県立平工業高等学校
最終学歴 慶應義塾大学大学院理工学研究科総合デザイン工学専攻博士課程修了
専門分野 モーションコントロール, 制御工学, ロボティクス
主な担当科目 学 部: 電気電子情報通信実験
趣味 ウォーキング
学生諸君へ 大学生活では、様々な学びと挑戦の機会があります。ぜひ、納得した大学生活を送れるように、何事にもとりあえず挑戦し、時間と努力を惜しまず、様々な経験をしてほしいと思います。とりあえずやってみる。そして、その結果に対して価値を見出すことが重要です。また、大学・大学院での研究を通して、専門的な知識・技術を身につけつつ、国際的な視点も忘れずに、自分なりの知識を身につける方法を確立してほしいと思います。

Assistant Professor Kou LI

李 恒

(り こう) 助教 / 博士(工学)

e-mail: li@elect.chuo-u.ac.jp



出身高校 東京学芸大学附属高等学校
最終学歴 東京工業大学工学院電気電子系電気電子コース博士課程修了
専門分野 ナノカーボン, 光熱電変換, 伸縮・透明・印刷エレクトロニクス, 広帯域立体光計測, 非破壊検査
主な担当科目 学 部: 電気電子情報通信実験
趣味 飼い猫と戯れる, 野球を中心にスポーツ全般, 家事
学生諸君へ 大学受験の合格を目指す勉強や、部活での活躍に向けた練習など、高校生活までは、模範的な過ごし方というもの比較的イメージし易かった様に思います。しかしながら自由度の高い大学生活においては、ゴールは十人十色ではないでしょうか? 勉強, 研究, 留学, サークル, 飲み, 遊び, 恋愛, バイト, などなど, 皆さん自身の感性を大事にしながら, 肩肘張らずに自然体で大いに楽しんでみて下さい。微力ではありますが, そんな皆さんの大学生活の一助になれば幸いです。ぜひ私達教員を使い倒してください!

学部講義

講師氏名	所属	担当科目
崔 通	東京工芸大学	電子回路設計
大野 高宏	株式会社関電工	電気法規及施設管理
小原 秀嶺	横浜国立大学	パワーエレクトロニクス
栗島 正晴	読売理工医療福祉専門学校	送配電工学・発電電工学
新 政憲	(元)中央大学	電気機器設計
道正 志郎	シンコム	デジタル回路
小林 隆之	株式会社Fixstars Amplify	工学デザイン概論
矢頭 尚之	鈴榮特許総合事務所	産業財産権法
田中 啓之	相模女子大学	通信法規
入倉 隆	芝浦工業大学	電力応用
小林 宏泰	千葉大学	電気機器応用

大学院講義

講師氏名	所属	担当科目
竹内 大輔	産業技術総合研究所	半導体物性工学特論
四方 順司	横浜国立大学大学院	暗号理論特論
新家 昭彦	NTT物性科学基礎研究所	知能情報制御特論
大塚 裕幸	工学院大学	モバイルコンピューティング特論
萩原 学	千葉大学	符号理論特論

教育技術員



清田 茂之
趣味：スキー、サイ
クリング、野
球観戦



佐々木 仁
趣味：写真撮影



田中 碧
趣味：かき氷巡り、
ハイキング



野末 宝志
趣味：料理、水泳



矢崎 智昌
趣味：料理

職員



笠原 敏子
趣味：旅行

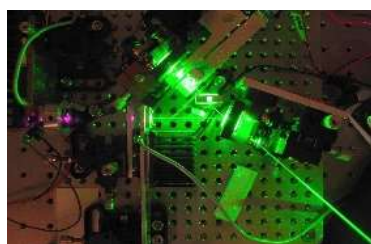
大学院には、さらに充実した研究・教育環境が用意されています

本学科の卒業生は、電気、電子、情報通信系の各種産業を中心に社会のさまざまな分野で活躍していますが、より高度な専門知識や技術、研究開発能力を修得するため、大学院への進学を推奨しています。大学院へは通常の入学試験による選抜のほか、学部の成績が優秀な学生に対する推薦入学試験により、合計で毎年40～60名（学部の約40%の割合に相当します）の学生が進学しています。

大学院には、2年間で修士の学位を取得するための博士課程前期課程（電気電子情報通信工学専攻）と、さらに3年間で博士の学位を取得するための博士課程後期課程（電気・情報系専攻）があります。博士課程前期課程では、学部で得た知識、経験をもとに、講義ならびに教員の指導を受け研究を行い、研究成果を学会や論文等を通じて発表します。博士課程後期課程ではさらに先進的な研究を進め、将来を担う研究者・技術者としての確固たる基盤を築きます。

大学院の特徴

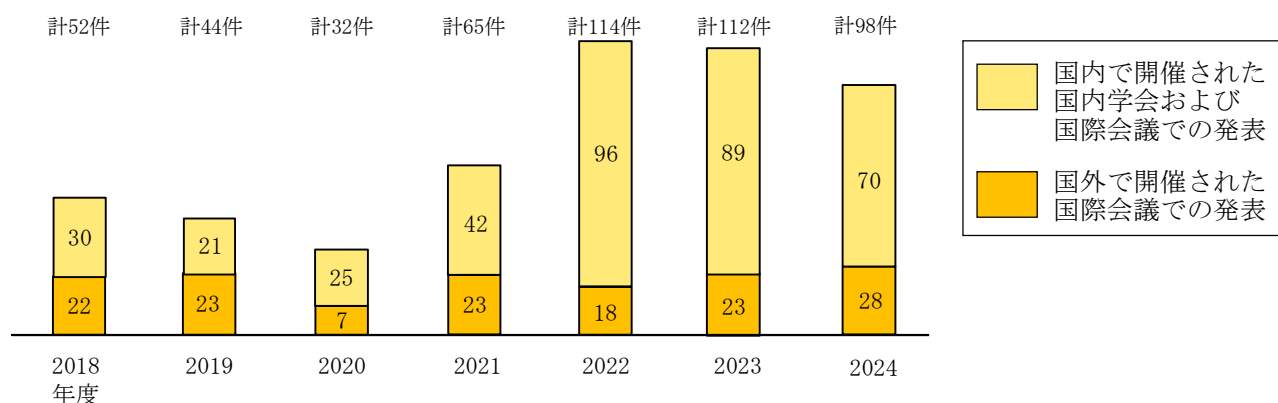
- 中央大学大学院は、研究レベルの高さで定評があります
ー国内外の学会や学術論文誌で質の高い研究成果を発表し続けていますー
- ティーチングアシスタント（TA）として学部生の演習・実験の指導をすることで、研究だけではなく教育者やリーダーとしての素養も磨くことができます
- 各種奨学金のほか、学会参加費助成など、経済的なサポートも充実しています
- 大学院での研究活動を通じて、専門家としての責任や倫理感にもとづいた判断能力や社会で活躍するための人間力を身につけることができます
- 企業から研究・開発職をはじめとする多数の求人を得ています



学会発表

電気電子情報通信工学科は「研究」を基軸にした教育を実施し、本学科の学部生および大学院生は、下図に示すように、多数の学会発表を行っています。学生自身によるこれらの実績が、本学科の研究開発能力の高さを物語っています。また、こうした本学科の取り組みは、毎年の高い就職率と本学科卒業生の約4割が中央大学大学院に進学するという結果に結びついています。

学生による学会発表件数



学部卒業生の進路

求人総数 約38,811件 (キャリアスUC 2025/2/17時点での学部卒業予定者への求人件数)

本学科に対する社会的評価の高さを示す数字です

本学科の卒業生は、専門知識・技術を生かし、製造業や情報通信産業を中心に多方面で活躍しています。ここ数年の低迷した経済状況下においても、安定した就職実績を誇っています。

学部卒業生の進路(2024年)

進学 46.7%	製造業 15.0%	情報 通信業 19.6%	その他 産業 15.0%	その他
-------------	--------------	--------------------	--------------------	-----

主な就職先 (2020～2024年学部卒業生)

製造業	日本電気、富士通、本田技研工業、キヤノン、三菱電機、日立情報通信エンジニアリング、セイコーエプソン、SUBARU、村田製作所、日立製作所、アルプスアルパイン、キオクシア、シャープ、スズキ、日本電子、LIXIL、PFU、UACJ、カーメイト、コーワメックス、リコー、神戸製鋼所、総合車両製作所、日産オートモーティブテクノロジー、日立国際電気、オリンパス、カシオ計算機、クリフ、コイト電工、サミー、シンフォニアテクノロジー、ダイキン工業、トッパン・フォームズ、ニチコン、パナソニック、パナソニックホールディングス、マレリ、ヤマト科学、リコーインダストリアルソリューションズ、伊藤超短波、横河計測、沖電気工業、岩崎通信機、岩崎電気、月島機械、古河電気工業、三和シャッター工業、積水化学工業、太平洋セメント、東芝デバイス&パッケージエンジニアリング、日産車体、日邦プレジジョン、日本ゼオン、日本たばこ産業、日本テキサス・インスツルメンツ、日本化薬、日本航空電子工業、日立グローバルライフソリューションズ、能美防災、浜松ホトニクス、富士電機
ソフトウェア・情報・通信	日立システムズ、NECネットエスアイ、NECソリューションイノベータ、日立ソリューションズ、日本ユニシス、キヤノンITソリューションズ、KDDI、TIS、富士ソフト、NTTデータ、NTTデータグループ各社、トヨタシステムズ、情報戦略テクノロジー、日本総合研究所、エス・ディ・ティ・コムウェア、ソフトバンク、ソフトビューベリオン、伊藤忠テクノソリューションズ、楽天、C&Gシステムズ、Cygames、DTS、IDCフロンティア、JR東日本情報システム、KSK、アルファシステムズ、アルプス技研、インターネットイニシアティブ、エスビック、オービックビジネスコンサルタント、クリエイション・ビュー、コーエーテクモホールディングス、シーエーシー、ゼウス・エンタープライズ、ディーパ、テクノプロ、トラストシステム、ネクストジェン、ネクストスケール、ネットワークド、フォーサム、マイナビ、マネージビジネス、メガ・テクノロジー、メルカリ、ラックグロウ、電通国際情報サービス、東邦システムサイエンス、日立ソリューションズ・クリエイト、日立産業制御ソリューションズ、日立社会情報サービス、放送衛星システム、ARアドバンストテクノロジー、DXCテクノロジー・ジャパン、JR東日本メカトロニクス、NECネクサソリューションズ、NSW、TDCソフト、TISシステムサービス、Zホールディングス、アクサス、アジアクエスト、インクリメント・ビー、インフォテック、オリックス・システム、キャップジェミニ、キヤノン電子テクノロジー、キンドリルジャパン、クオリカ、テクノパ、パナソニックITS、パナソニックLSネットワークス、ビジネスエンジニアリング、フューチャーアーキテクト、ユニアデックス、ACCESS、Soft plan、エクサ、オブテッジ、ジェイテック、ジュビターテレコム、テブコシステムズ、トラストシステム、ビー・エス・アイ、プロシード、大和総研ホールディングス、電子工学センター、日本プロテック、共同コンピュータ、三菱UFJインフォメーションテクノロジー、大樹生命アイテクノロジー、東京海上日動システムズ、東芝デジタルエンジニアリング、東日本電信電話、日鉄ソリューションズ株式会社、日本コントロールシステム、日本情報通信、日本電気通信システム、日本電子計算、農中情報システム、八十二システム開発、富士通Japan
運輸業	東海旅客鉄道、東急トランセ、国際自動車、東日本高速道路、東日本旅客鉄道、鈴与シンワート
建設業	奥村組、三機工業、J-POWERジェネレーションサービス、アイ・ビー・テクノス、NHKテクノロジーズ、関電工、住電通信エンジニアリング、清水建設、日本リーテック
公務員・教員・金融業	ISホールディングス、栄光、広島県庁、さいたま市役所、三井住友信託銀行、相模原市役所
電気・ガス・水道業	東京電力ホールディングス、東北電力

学部卒業生数と中央大学大学院への進学者数 (2024年度については見込み数)

年度	2020	2021	2022	2023	2024
学部卒業生数	143	135	139	101	110
大学院進学者数	79	54	58	44	55

大学院博士前期課程修了生の進路

大学院修了者は、半数以上が製造業に就職し、技術職・研究職を始めとする専門性の高い職種で活躍していることが分かります。

大学院博士前期課程修了生の進路(2024年)

進学 1.8%	製造業 61.4%	情報 通信業 10.5%	その他 産業 24.6%	その他
------------	--------------	--------------------	--------------------	-----

主な就職先 (2020～2024年大学院博士前期課程修了生)

製造業	本田技研工業、キヤノン、日本電気、リコー、セイコーエプソン、京セラ、キオクシア、ソニー、パナソニック、凸版印刷、富士通、ルネサスエレクトロニクス、三菱電機、日本光電工業、富士電機、東京エレクトロン、イシダ、日立製作所、豊田自動織機、TDK、いすゞ自動車、シャープ、ソニーグループ、マブチモーター、日産自動車、日本アイ・ビー・エム、日本ヒューレット・パッカード、SCREENホールディングス、SUBARU、サキコーポレーション、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、ディスコ、デンソー、東京精密、堀場エステック、DOWAホールディングス、Japan Advanced Semiconductor Manufacturing、JEEエンジニアリング、JX金属、アイリスオーヤマ、オムロン、コニカミノルタ、セガサミーホールディングス、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング、トヨタ自動車、ヒロセ電機、ボッシュ、ヤマハ、リオン、横河電機、PFU、トヤマ、リコー、日立製作所、共同印刷、三菱重工業、三菱電機エンジニアリング、積水化学工業、川崎重工業、村田機械、太陽誘電、大日本印刷、日鉄エンジニアリング、日本ゴア、日本信号、日立Astemo、任天堂、浜松ホトニクス
ソフトウェア・情報・通信	NTTドコモ、ソフトバンク、NTTデータグループ、KDDI、エス・ディ・ティ・コムウェア、ソニーLSIデザイン、東日本電信電話、アクセント、BlueMeme、インターネットイニシアティブ、エフエム富士、ソシオネクスト、ドワンゴ、ラキール、三越伊勢丹システム・ソリューションズ、大和総研、読売新聞東京本社、日立システムズ、日立システムズエンジニアリングサービス、日立産業制御ソリューションズ、BIPROGY、NECソリューションイノベータ、NECネットエスアイ、TIS、Zホールディングス、アドソル日進、キンドリルジャパン、ソニーセミコンダクタソリューションズ、パーソルプロセス&テクノロジー、ビートテック、ジュビターテレコム、日本オラクル
運輸業	東日本旅客鉄道、東海旅客鉄道、東京地下鉄 東日本高速道路、東武鉄道
公務員・教員・金融業	東京海上日動火災保険 総務省、三菱UFJ銀行
電気・ガス・水道業	東京電力ホールディングス、電源開発
その他	セコム、富士通研究所

女子学生からのメッセージ

電気電子情報通信工学科に在籍する女子学生の数は、現在1割以下にとどまっています。しかし、近年、従来の電気電子分野と情報および通信の3者の融合が起こり、女性が活躍できる、あるいは女性の能力が必要となる領域が急速に拡大しています。本学科では、女子高校生の皆さんにも、従来の電気電子のイメージを引きずることなく、将来性に満ちた電気電子情報通信の分野に是非とも参入していただくことを願っています。下記は、本学科に在籍する複数の女子学生に回答していただいたアンケート結果です。本学科の雰囲気を感じ取っていただくと同時に、電気電子情報通信分野の門を叩いてみるきっかけとなれば幸いです。

Q1：学生生活を送るうえで、困ったことはありましたか？逆に良かったと思うことはありましたか？

- 入学したての頃は、限られた女友達にしか話しかけることができず、なかなか交友関係が広がりませんでした。でも、思い切って、自分から話しかけてみたら意外となんとかになりました。
- 女の子が少ないので悩みを相談できる相手がなかなかいなかったこと（やはり同性の方が相談しやすい内容もあるので）。良かったことは、周りの勉強に対するモチベーションが高かったので私自身もそれに触発されて苦手な教科なども一生懸命に取り組めたことです。また、男子は女子に比べて細かいことを気にしない人が多いので、人間関係で悩むことはありませんでした。
- 先生方が気さくに質問に答えてくださるなど勉強する環境が整っています。また、学科の女子全員の仲が良く、共に学ぶだけでなく、休日には旅行に出かけたり、充実した大学生活を送っています。

Q2：現在の研究テーマと、そのテーマを選んだ理由について教えてください。

- LSI設計です。勉強しているうちに回路作りに興味を持ったからです。
- 情報記録に用いる薄膜材料の形成技術や特性評価の研究です。来年から修士課程に進みます。その理由ですが、学部生の頃は与えられたものを学習していましたが、自分の意思で何かをやり遂げたいと思ったからです。また、学部では幅広くいろいろな分野を学びましたが、大学院でより専門的で高度な知識や技術を身に付けたいと思ったからです。

Q3：女子高校生へのメッセージをお願いします。

- 「電気は難しい、自分には無理」と考えている方がいるかも知れませんが、でも、本気でやればどの道に進んでもどうにかなると思うので、イメージに振り回されず自分の可能性を信じて好きな道を選んで行って欲しいです。
- 数学が苦手だからとか物理が苦手だからという理由で諦めたりせず、もし電気電子情報通信工学科に入りたいと思う気持ちが少しでもあれば挑戦して欲しいと思います。私は初めは学科の勉強はあまり好きではなかったけれど、いろいろな事を学ぶうちにとても楽しい分野だと思うようになりました。何でも自分次第だと思います。頑張ってください。
- 理系というと少し暗くてオタクの多い所のように思われがちですがそのような事はありません。世の中にある当たり前だと感じていることの裏側を知るワクワクを感じられます。ワクワクしに是非来て下さい。



資格 本学科では、指定科目（必修・選択科目）を履修することにより下記資格取得の際に特典があります。

特典	資格名
取得できる資格	第一級陸上特殊無線技士，第二級海上特殊無線技士
実務経験により取得できる資格	電気主任技術者（第1種～第3種）
試験科目の一部免除がある資格	陸上無線技術士（第一級，第二級）（「無線工学の基礎」免除） 電気通信主任技術者（伝送交換主任技術者，線路主任技術者）（「電気通信システム」免除） 電気工事士（第二種）（「筆記試験」免除）
受験資格が付与される資格	消防設備士（甲種）
受験資格取得のための 実務経験年数の短縮	施工管理技士（1級，2級） 建築設備士 職業訓練指導員（電気科，電子科）※

※ 高等学校教員免許（工業または工業実習）を取得した場合は、申請により免許を受けることができます。

教職 「中学数学」、「高校数学・情報・工業」の教員免許の取得が可能です。



新1号館完成

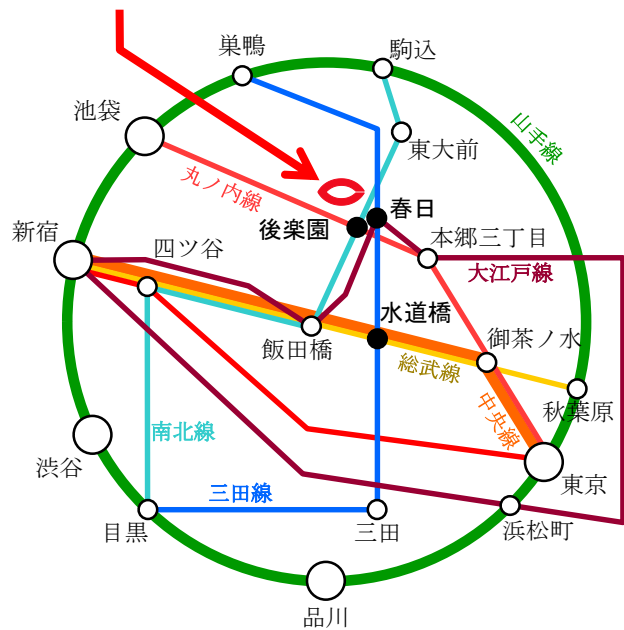
電気電子情報通信工学科がある1号館が新しくなりました

電気電子情報通信工学科がある後楽園キャンパスにて新しい1号館が完成しました。最新の研究・教育設備を備えた新1号館は後楽園キャンパスの東京ドームや小石川後楽園に面する位置にあり2025年4月より利用可能です。



中央大学後楽園キャンパスへの交通アクセス

後樂園キャンパス



- ・地下鉄東京メトロ丸ノ内線・南北線『後樂園駅』出口4bと出口6から徒歩5分
- ・地下鉄都営大江戸線・三田線『春日駅』出口6から徒歩5分
- ・JR総武線『水道橋駅』から徒歩15分
- ・都営バス『富坂上停留所』から徒歩1分